

2019年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2019年5月14日

上場会社名 大村紙業株式会社
 コード番号 3953 URL <http://www.ohmurashigyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 大村 日出雄
 (氏名) 八巻 和彦
 配当支払開始予定日 2019年6月28日
 TEL 0467-52-1032

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	5,215	3.7	201	28.9	203	28.9	121	29.9
2018年3月期	5,029	1.2	283	28.4	286	28.6	173	29.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	25.28		2.3	2.7	3.9
2018年3月期	36.07		3.4	3.9	5.6

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	7,481	5,232	69.9	1,087.51
2018年3月期	7,502	5,170	68.9	1,074.51

(参考) 自己資本 2019年3月期 5,232百万円 2018年3月期 5,170百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	344	356	100	3,029
2018年3月期	349	208	99	3,141

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		0.00		10.00	10.00	48	27.7	0.9
2019年3月期		0.00		10.00	10.00	48	39.6	0.9
2020年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00		35.0	

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,720	6.3	138	18.1	138	16.2	83	10.7	17.31
通期	5,442	4.4	229	13.6	228	12.5	137	12.9	28.54

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	4,884,000 株	2018年3月期	4,884,000 株
期末自己株式数	2019年3月期	72,324 株	2018年3月期	72,324 株
期中平均株式数	2019年3月期	4,811,676 株	2018年3月期	4,811,676 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(持分法損益等)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 生産、受注及び販売の状況	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、好調な企業業績のもと、雇用情勢や所得環境が改善されるなかで、穏やかな回復基調が続いています。世界においては米中貿易摩擦の影響で輸出の低迷や減速感、英国のEU離脱を巡る混迷等、不安材料が与える影響等に留意が必要な状況になってきています。

この様な経済環境の中、当業界におきましては、全国段ボール生産量は前期比101.0%となりました。

一方、当社の主原料であります原紙は2年連続の大幅な値上げがあり、これを受けて製品価格の改定に鋭意取り組んでまいりました。一定の成果は出たものの、なかなかお客様のご理解を得られない部分もございました。

その結果、段ボールシート59百万㎡（前期比7.1%減）、段ボールケース38百万㎡（前期比2.5%減）となりました。売上高は5,215百万円（前期比3.7%増）となりました。利益面におきましては、経常利益203百万円（前期比28.9%減）となり、当期純利益121百万円（前期比29.9%減）となりました。

販売品目別の概況は次のとおりであります。

(イ) 段ボールシート

売上高は1,013百万円（前期比3.4%減）

総売上高に占める割合は19.4%です。

(ロ) 段ボールケース

売上高は3,406百万円（前期比5.3%増）

総売上高に占める割合は65.3%です。

(ハ) ラベル

売上高は174百万円（前期比0.1%増）

総売上高に占める割合は3.4%です。

(ニ) その他（主に包装資材）

売上高は620百万円（前期比8.9%増）

総売上高に占める割合は11.9%です。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の総資産につきましては、前事業年度末に比べて、21百万円減少しまして、7,481百万円となりました。主な要因は、現金及び預金と有形固定資産が減少したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ84百万円減少しまして、2,248百万円となりました。

純資産につきましては、前事業年度末より62百万円増加しまして、5,232百万円となりました。この結果、自己資本比率は69.9%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は税引前当期純利益202百万円（前期比79百万円減）となり、期末残高の資金は前事業年度末に比べ111百万円減少し、3,029百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は344百万円（前期比1.2%減）となりました。

主な資金増の要因は、減価償却費198百万円及び仕入債務の増加額43百万円によるものであります。

また、資金減の要因は、たな卸資産の増加額20百万円及び法人税等の支払額81百万円によるものであります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は356百万円（前期比71.0%増）となりました。

主な資金増の要因は、有形固定資産の取得による支出252百万円及び投資有価証券の取得による支出105百万円によるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は100百万円（前期比0.6%増）となりました。

これは、リース債務の返済による支出52百万円及び配当金の支払額48百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	当事業年度	前事業年度
自己資本比率	69.9%	68.9%
時価ベースの自己資本比率	64.7%	106.7%

(注) 1. 各指標の算出は以下の算式を使用しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

2. 財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

4. 債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、当社は有利子負債がないため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、政府の経済政策及び日銀の金融緩和も引き続き行われるものと思われ、日本経済も穏やかではあるものの成長も見込まれています。しかし、先行きにつきましては、米中貿易摩擦の問題が見通せないことや、アジア地域における地政学的リスク等により、不透明な状況で推移するものと思われま

す。このような見通しのもと、当社の2020年3月期の通期業績予想につきましては、売上高5,442百万円（前期比4.4%増）、営業利益229百万円（同13.6%増）、経常利益228百万円（同12.5%増）及び当期純利益137百万円（同12.9%増）を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っていませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,371,285	3,262,076
受取手形	493,631	501,568
売掛金	702,358	720,903
商品及び製品	49,984	57,079
原材料及び貯蔵品	305,550	318,658
前払費用	11,410	9,750
その他	4,643	2,753
貸倒引当金	△2,391	△2,444
流動資産合計	4,936,472	4,870,346
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,279,665	1,289,334
減価償却累計額	△970,096	△992,975
建物（純額）	309,568	296,359
構築物	145,895	148,555
減価償却累計額	△139,439	△140,715
構築物（純額）	6,455	7,839
機械及び装置	960,998	1,129,818
減価償却累計額	△658,545	△723,630
機械及び装置（純額）	302,453	406,188
車両運搬具	387,249	381,088
減価償却累計額	△340,777	△345,972
車両運搬具（純額）	46,472	35,115
工具、器具及び備品	126,985	145,076
減価償却累計額	△116,540	△122,796
工具、器具及び備品（純額）	10,444	22,280
土地	1,391,532	1,391,532
リース資産	342,500	342,500
減価償却累計額	△212,678	△261,607
リース資産（純額）	129,821	80,892
建設仮勘定	91,544	—
有形固定資産合計	2,288,292	2,240,207
無形固定資産		
借地権	4,510	4,510
ソフトウェア	2,441	941
その他	5,625	5,131
無形固定資産合計	12,577	10,583

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	187,258	278,009
出資金	30	30
従業員に対する長期貸付金	1,110	1,421
破産更生債権等	10,417	7,317
繰延税金資産	69,907	73,501
その他	6,885	6,971
貸倒引当金	△10,417	△7,317
投資その他の資産合計	265,192	359,933
固定資産合計	2,566,062	2,610,725
資産合計	7,502,535	7,481,072
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,027,982	1,095,463
買掛金	237,389	218,838
リース債務	52,436	53,169
未払金	153,722	34,849
未払費用	62,464	60,845
未払法人税等	40,468	40,009
未払消費税等	6,599	15,603
前受金	382	599
預り金	5,933	6,259
賞与引当金	76,599	78,395
設備関係支払手形	6,645	22,893
流動負債合計	1,670,622	1,626,926
固定負債		
リース債務	88,350	35,181
退職給付引当金	144,905	147,604
役員退職慰労引当金	411,560	421,694
その他	16,900	16,900
固定負債合計	661,716	621,380
負債合計	2,332,338	2,248,307

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	554,000	554,000
資本剰余金		
資本準備金	566,030	566,030
資本剰余金合計	566,030	566,030
利益剰余金		
利益準備金	63,068	63,068
その他利益剰余金		
別途積立金	1,000,000	1,000,000
繰越利益剰余金	2,995,180	3,068,696
利益剰余金合計	4,058,248	4,131,764
自己株式	△41,030	△41,030
株主資本合計	5,137,247	5,210,764
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,948	22,000
評価・換算差額等合計	32,948	22,000
純資産合計	5,170,196	5,232,764
負債純資産合計	7,502,535	7,481,072

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	5,029,335	5,215,244
売上原価		
製品期首たな卸高	42,822	49,984
当期製品仕入高	373,031	398,373
当期製品製造原価	3,239,740	3,480,683
合計	3,655,593	3,929,041
製品期末たな卸高	49,984	57,079
製品売上原価	3,605,608	3,871,961
売上総利益	1,423,726	1,343,282
販売費及び一般管理費		
発送費	328,887	322,366
広告宣伝費	7,438	6,085
貸倒引当金繰入額	6,427	1,786
貸倒損失	-	18
役員報酬	108,128	106,720
役員退職慰労引当金繰入額	10,154	10,134
給料及び手当	313,225	316,426
退職金	351	80
賞与引当金繰入額	39,693	39,370
退職給付費用	14,998	19,447
法定福利費	86,614	86,018
福利厚生費	5,559	9,340
減価償却費	32,677	37,878
賃借料	34,093	35,732
交際費	5,339	5,086
租税公課	28,260	27,402
修繕費	8,538	4,607
通信費	16,611	16,640
旅費及び交通費	13,568	13,544
消耗品費	1,918	2,330
支払手数料	20,578	21,532
その他	56,945	58,980
販売費及び一般管理費合計	1,140,010	1,141,529
営業利益	283,715	201,752

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業外収益		
受取利息	35	40
有価証券利息	2,786	2,411
受取配当金	2,729	2,819
固定資産売却益	1,294	1,695
雑収入	1,835	2,947
営業外収益合計	8,681	9,914
営業外費用		
支払利息	2,392	1,639
売上割引	3,430	5,334
固定資産売却損	18	145
雑損失	259	1,075
営業外費用合計	6,100	8,195
経常利益	286,297	203,471
特別損失		
固定資産除却損	4,487	1,367
特別損失合計	4,487	1,367
税引前当期純利益	281,810	202,104
法人税、住民税及び事業税	104,033	80,981
法人税等調整額	4,235	△510
法人税等合計	108,269	80,470
当期純利益	173,540	121,633

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費		2,098,934	64.8	2,298,942	66.1
II 労務費		641,170	19.8	658,462	18.9
III 経費		499,634	15.4	523,277	15.0
1. 動力費		155,636		162,501	
2. 賃借料		73,117		73,117	
3. 減価償却費		130,634		160,487	
4. その他		140,246		127,171	
当期製品製造原価		3,239,740	100.0	3,480,683	100.0

(注) 原価計算の方法は、標準原価によるロット別個別原価計算を採用し、期末において原価差額を配賦して実際原価を算定しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位 : 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	2,869,755	3,932,824	△41,030	5,011,823
当期変動額									
剰余金の配当						△48,116	△48,116		△48,116
当期純利益						173,540	173,540		173,540
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	125,424	125,424	—	125,424
当期末残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	2,995,180	4,058,248	△41,030	5,137,247

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	31,259	31,259	5,043,083
当期変動額			
剰余金の配当			△48,116
当期純利益			173,540
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,688	1,688	1,688
当期変動額合計	1,688	1,688	127,112
当期末残高	32,948	32,948	5,170,196

当事業年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位 : 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	2,995,180	4,058,248	△41,030	5,137,247
当期変動額									
剰余金の配当						△48,116	△48,116		△48,116
当期純利益						121,633	121,633		121,633
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	73,516	73,516	-	73,516
当期末残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	3,068,696	4,131,764	△41,030	5,210,764

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	32,948	32,948	5,170,196
当期変動額			
剰余金の配当			△48,116
当期純利益			121,633
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△10,948	△10,948	△10,948
当期変動額合計	△10,948	△10,948	62,568
当期末残高	22,000	22,000	5,232,764

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	281,810	202,104
減価償却費	163,311	198,365
未払人件費の増減額 (△は減少)	△388	177
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△9,391	2,698
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,154	10,134
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,225	△3,046
受取利息及び受取配当金	△5,551	△5,271
支払利息	2,392	1,639
固定資産売却損益 (△は益)	△1,275	△1,549
固定資産除却損	4,487	1,367
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,332	△26,264
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△89,136	△20,202
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	95	1,235
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△4,670	9,713
仕入債務の増減額 (△は減少)	203,314	43,671
未払金の増減額 (△は減少)	△6,077	△1,654
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△8,097	839
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△23,538	9,004
小計	505,330	422,961
利息及び配当金の受取額	5,679	5,426
利息の支払額	△2,392	△1,639
法人税等の支払額	△159,494	△81,953
営業活動によるキャッシュ・フロー	349,123	344,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△200,228	△45
有形固定資産の売却による収入	1,654	1,835
有形固定資産の取得による支出	△110,099	△252,442
投資有価証券の取得による支出	—	△105,116
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
従業員に対する貸付けによる支出	—	△1,500
従業員に対する貸付金の回収による収入	369	1,004
投資活動によるキャッシュ・フロー	△208,302	△356,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△51,714	△52,436
配当金の支払額	△48,171	△48,025
財務活動によるキャッシュ・フロー	△99,885	△100,462
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	40,934	△111,930
現金及び現金同等物の期首残高	3,100,868	3,141,803
現金及び現金同等物の期末残高	3,141,803	3,029,872

（5）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（持分法損益等）

前事業年度（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前事業年度（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

当社は、紙器梱包資材等の製造販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

当社は、紙器梱包資材等の製造販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

項目	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,074円51銭	1,087円51銭
1株当たり当期純利益	36円07銭	25円28銭

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益（千円）	173,540	121,633
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	173,540	121,633
期中平均株式数（千株）	4,811	4,811

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. その他

(1)生産、受注及び販売の状況

(イ)生産実績

当事業年度の生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	数量	前期比(%)
シート (千㎡)	59,119	△7.1
ケース (千㎡)	38,474	△2.5
ラベル (千通)	39,681	+2.5

(ロ)製品仕入実績

当事業年度の製品仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額(千円)	前期比(%)
ケース	138,709	+3.0
附属品	2,438	△11.2
その他	257,225	+9.2
合計	398,373	+6.8

(ハ)受注状況

当社は段ボールシート、段ボールケース、ラベルについては受注生産ではありますが、生産と販売との関連において製品の回転がきわめて早く、月末(または期末)における受注残高が少ないので「(ニ)販売実績」を受注とみて大差ありません。

(ニ)販売実績

当事業年度の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額(千円)	前期比(%)
シート	1,013,615	△3.4
ケース	3,406,498	+5.3
ラベル	174,361	+0.1
その他	620,768	+8.9
合計	5,215,244	+3.7